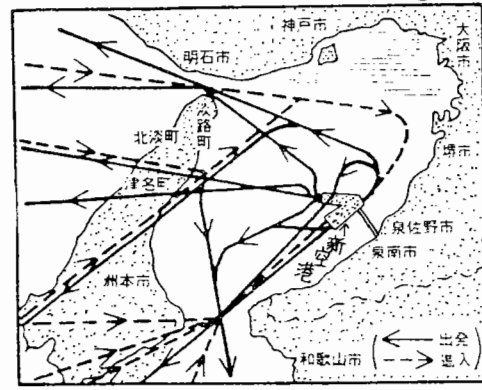


国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二二五八、九(八条)電話(043)七三〇七

露骨な関西新軍事空港  
7月航空審判・秋閣議決定阻止

七月航空審判を指した「関西新空港粉砕・秋閣議決定阻止」三里塚二期工事粉砕、七・一三中央闘争は、淡路町反対同盟・三里塚反対同盟共催、勤労千葉協賛の体制をもって行われる。これまでの三里塚・ジェット闘争の全蓄積をかけて、全ての組合員が自らの闘争課題としてうけとめ、七・一三明治公園に結集することを訴える。



関西新空港と飛行コース  
大阪湾一帯を、昼夜をわかたぬ騒音地獄にたたきこむ

7.13 三里塚新関西 東・西両空港粉砕闘争へ

関西新空港建設が10年来大阪湾岸住民に よって根強く反対されているが、その理由は、それが侵略・軍事空港そのものだからである。政府・軍部・財界がこの新空港に最も期待している点から、日本では一つの24時間全面使用の巨大空港」という点にあり、文字通り海上要塞としての世界にも類例のない最大「不沈空母」の建造という本質にある。大独占のみの利益追求という事に加え、この軍事的野望は、建設推進の旗がしからである日南経連会長の「日本は今や徴兵制を検討すべき時だ。防衛費も対GNP比一九%（現行の二倍以上）はこれ」という軍事大國化・軍需産業促進発言にも示されている。夜間の自由使用は軍事的価値を倍加する。

関西新空港とは

を見込んでいる。なんと「二分間に一機」が頭上を飛びかうのだ！

三里塚ー関西ー勤労千葉の連帯した決起で勝利しよう！

今日、「本部」反動分子と一体化した当局の不当処分攻撃、勤労千葉破壊「再建地本」テック上げ策動との全面対決を連日叩いてきているのが勤労千葉が、この七・一三闘争を自らの闘いとして積極的に叩こうとするのはなぜか。それは、東西両空港への攻撃的叩いが、今秋、来春への三里塚二期攻撃をうちくたき、廃港への展望を切りひらき、来年三月の燃料暫定輸送期限切れを迎えるジェット闘争の歴史的勝利をひきよせる先制的な叩いであるからだ。広汎な人民の強靱な叩いで三里塚で破綻にゆきづまっている政府・公団が関西での突破口をテックに、「自民党圧勝」を力に、二期攻撃・パイプライン強行・燃料貨車輸送再延長等々の兇暴な攻撃を狙っている時、またそうであるからこそ支配者階級の意を担って勤労千葉破壊に異常な執念を燃やす「本部」反動分子に対し、「563」廃港を見すえ七・一三の先制的な叩いを叩きつけよう。全ての組合員の皆さん、「628」↓「75」の二度にわたる「再建」テック上げ策動を粉砕し勝利した力を更にうち固め、三里塚・ジェット闘争の歴史的勝利をにぎりしめるために「七・一三中央闘争」に全力結集しよう。七・一三、正午 明治公園へ！

全組 組織破壊攻撃を粉砕せよ！ 組合員・家族の強固な団結で